

令和 6 年 1 月 25 日

第 4 回 廃棄物処理施設に関する全員協議会 会議録（要約）

【内容】：廃棄物処理施設に関する町民の方々、町内団体の方々の不安や期待、疑問などを含む様々な認識を確認。

《認識確認対象団体等》御船町商工会・御船町企業連絡協議会・一般公募応募者

1. 計画中の廃棄物処理施設について、どのような不安・期待を持たれているか。

- ・ 不安は無い。早く整備して欲しい。産業廃棄物も一緒に処理できるメリットを感じる。
- ・ 現状の焼却施設老朽化のため、令和 7 年 3 月から熊本市東部クリーンセンターへ処分を委託されるが、輸送に 3 倍の距離があり、時間とコストがかかる。
- ・ いまだ不安の声を聞くため、計画の進捗に不安がある。
- ・ ゴミ処理場は必要だし老朽化も知っているが、もろい地質である「阿蘇火砕流 A4」地質の土地に建てることに不安がある。
- ・ 2040 年太陽光パネルの大量廃棄を見据えた計画変更ではないのか。仮に太陽光パネルの処理を行う場合、カドミウム汚染等、お米やお茶の風評被害等が心配。
- ・ ここまで進んでいると知らない人もいないのではないか。情報を周知して町を二分することにならないようにすべき。
- ・ 現在稼働している焼却施設「御船甲佐衛生施設組合」の施設が大丈夫かと心配する方もいる。新たなものが必要ということはあると思う。

2. 廃棄物処理施設はどうあるべきと考えるか。

- ・ 元々 5 町で作る話でスタートしたと思う。途中で民間の大規模施設へ移行したと聞いた。
- ・ 安全で効率が良い施設であれば良いと思う。
- ・ 地下水などの安全性を確認できれば良いと思う。
- ・ 地下水に影響が無い。日奈久断層の影響があるので、地震があった時の心配をしている。
- ・ 専門家ではないので、科学的な見地から皆が安心するよう発表、情報公開をしな

がら進めて欲しい。

3. その他

- 商工会会員からの不安の声など、いまのところは無いが、分かりやすい情報提供をして欲しい。
- 風評被害が発生した時に農産物など影響が大きい。
- もし、地下水等への汚染が発覚した時に地下水の浄化等どのように対処できるのか不安。
- 市内で起こった有機フッ素検出の不安も払しょくできていない。
- 災害時の廃棄物受入も考えられるということだが、施設自体が1番に災害を受けるのではないか。
- 科学的な情報を公開しながら、進めていけば良い。